

連続5回講演会

シルクロード第2弾

いざ旅は西域へ

— 漢土からタクラマカン砂漠まで —

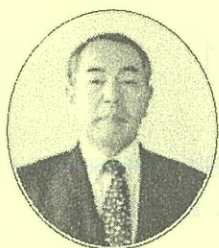


写真左から「ペルセポリス」・「カラホトの仏塔」・「長安の大雁塔」・「若き日の鳩摩羅什像」 撮影：山田勝久さん

シルクロード（絹の道）は限りなく広大で、幾多の民族が交易し、多様な文明が興亡を繰り返してきました。これらの遺跡から、栄華を極めた往時の姿を窺い知ることができます。遥かなる古代人が、何を考え何をめざして生きていたのか、思いをめぐらせるたびに、果てしない好奇心をかきたてるのです。

昨年度に続き、シルクロード連続講演会の第2弾を開催します。講師には、前回と同じ、日本人として初めて楼蘭王国の陵墓を調査し、数多くのシルクロード研究の成果を発表している山田勝久さん（大阪教育大学名誉教授・神戸常盤大学客員教授）です。現地で撮影した映像も駆使しつつ、シルクロード2000年の夢とロマン、そして光と影を学習します。

- 第1回 6月2日（土曜日）「悠久の都、長安・洛陽の興亡の歴史を語る」
- 第2回 6月16日（土曜日）「シルクロードの玄関、黄河上流の蘭州の石窟に立つ」
- 第3回 7月21日（土曜日）「最果ての孤城カラホト（黒水城）の光芒を学ぶ」
- 第4回 8月4日（土曜日）「遥かなる古都トルファン（吐魯番）の今と昔」
- 第5回 9月1日（土曜日）「鳩摩羅什の故郷クチャ（亀茲国）とペルシャ文明」



講師 **山田 勝久さん**（大阪教育大学名誉教授・神戸常盤大学客員教授）

会場 大阪府立中央図書館2階多目的室

定員 各回80名（先着順、申込不要、受講無料）

時間 各回14時から15時30分（開場13時30分）

講演概要

第1回 6月2日(土曜日)「悠久の都、長安・洛陽の興亡の歴史を語る」

長安は11王朝、約1000年の帝都。町のいたるところに名所旧跡があります。また、洛陽は仏教が初めて中国に入った最初の都です。龍門石窟には、約10万体の仏・菩薩が刻まれ、日本の古典文学に大きな影響を与えた唐の白楽天の墓もあります。

第2回 6月16日(土曜日)「シルクロードの玄関、黄河上流の蘭州の石窟に立つ」

蘭州は黄河上流の町で、交易・防衛上の要地でした。前漢の武帝の時代、大月氏国に派遣された張騫が、烏孫国の使者を伴って帰国した玄関口です。蘭州から2時間余、峡谷を切り崩して建立された炳靈寺には、石仏694体、泥塑82体、壁画は9000平方メートルにも及びます。

第3回 7月21日(土曜日)「最果ての孤城カラホト(黒水城)の光芒を学ぶ」

カラホト城内には、西夏王国時代の遺物が散乱していました。ロシアの探検家コズロフは、1907年から発掘調査し、西夏語で記された仏典や文書や仏像を発見しています。独自の言語を持ち、シルクロード交易で栄華を極めたこの町も、蒙古軍に破壊され、砂嵐の中で自然に還ろうとしています。

第4回 8月4日(土曜日)「遥かなる古都トルファン(吐魯番)の今と昔」

民族興亡の歴史舞台の一つが、トルファンです。この地には交河・高昌の二城があり、1000年余にわたり塞外の桃源郷として栄えました。そのため石窟寺院も、ベゼクリク千仏洞やヤール湖千仏洞など仏教美術の宝庫が数多くあります。

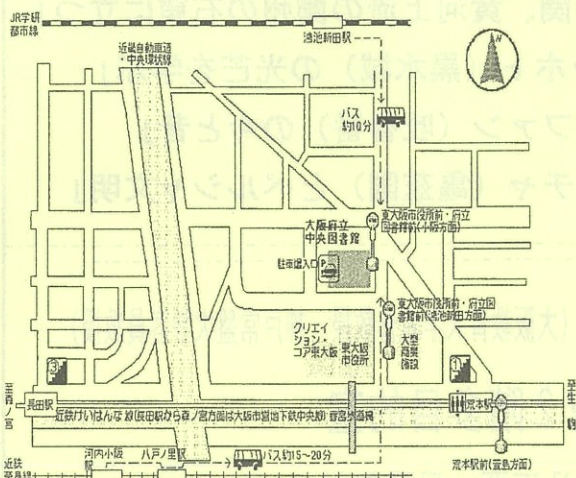
第5回 9月1日(土曜日)「鳩摩羅什の故郷クチャ(亀茲国)とペルシャ文明」

クチャは天山山脈の南麓にある町で、この地にあるアアイ石窟には、ペルシャのガラス碗が色鮮やかに描かれています。キジル千仏洞の前庭には、古代インド語の仏典を漢語訳した、若き日の鳩摩羅什像が建立され、三百数十巻に及ぶ経典は日本に伝えられ、正倉院などに収められています。

【講師紹介】

山田勝久(やまだかつひさ):1943年生まれ、北海道教育大学教授、大阪教育大学教授・学長補佐、大阪教育大学附属池田中学校長、私立大学副学長・理事を歴任。現在は大阪教育大学名誉教授、神戸常盤大学客員教授。日本人として初めて楼蘭王国の陵墓の壁画を、三次にわたって調査した。その他、パルミラやサマルカンドなどの古代遺跡を調査。著書に『唐代散文選』、『唐代文学の研究』、『唐詩の光彩』(笠間書院)、『パルミラの光彩』(雄山閣)など多数。

※講演会の参加に際して、障がい等の状況により、配慮が必要な方は事前にお知らせください。



【アクセス】

- 近鉄けいはんな線(地下鉄中央線乗り入れ) 荒本駅下車(1番出口)北西へ約400M
- 長田駅下車(3番出口)北東へ約1000M
- 東大阪市役所北側

問い合わせ先

大阪府立中央図書館 生涯学習事業担当

〒577-0011

東大阪市荒本北1-2-1

【駐車場】

- 有料地下駐車場:120台/入庫後15分間は無料(平日は100円/60分、最大料金500円、土日祝祭日は150円/60分、最大料金600円)
- 詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<https://www.library.pref.osaka.jp/site/central/>